



# とうようかぜ 陶 鎔 の 風

【学校経営の3本柱】 心をそだてる 体をつくる 言葉をつむぐ

八王子市立陶鎔小学校

【地域運営学校】

学校だより7月号 (No.4)

令和8年6月30日

校長 島田 学

学校ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/swas/index.php?id=toyoe>

## 不安は自由のめまい

人生で一度だけ過去に戻ることができたら、いつに戻りますか？

その問いに、若い頃の私なら、迷わずに「高3の4月！」と答えていて、理由はさておき、結構最近までそう思っていました。今では、仮に「高3の4月」に戻り、その時点での自分の選択や行動を変えることができたとして、その後の無数にある選択で「今より幸福な人生」にできたかどうかなんて、全く分からないと思えるようになりましたが、ずいぶんと時間がかかりました。

テッド・チャンの小説「不安は自由のめまい」では、多世界解釈（パラレルワールド）が描かれていて、「ある時点で分岐した世界の人（自分）と通信ができる」という設定がなされています。ただし、「通信ができる」というだけで自分の過去を修正できるわけではありません。しかも、この通信はプリズムと名付けられた高額な装置を使い、使用限度があるため、そう何度も使うことはできません。

人々はこぞって「違う選択をした（状況となった）自分」の様子を知りたがります。それを知った結果どうなるか？

「幸福な自分の姿」を知れば、「ああすればよかった、こうすればよかったと、いつも後知恵で自分の行動を粗探しするようになって」いき、後悔と羨望と嫉妬でメンタルに不調をきたす人が続出します。

もし「不幸な自分の姿」を知れば、その場は、「自分のこれまでの選択は間違っていなかったのだ」と胸をなでおろすかもしれませんが、これから先、自分が選択をすることが大きな不安となり、一歩が踏み出せなくなるかもしれません。

後悔することも一歩を踏み出せなくなる不安も、過去に囚われていて「自由」な状態とは言えないように私は感じます。

人は過去について逡巡します。もちろん、これまでを振り返り、反省し、改善をしていくことは絶対に必要です。しかし、それは、今を生き、未来に向かっていくためだと思います。過去の出来事を変えることはできませんが、自分にとっての意味を変えることはできるのではないのでしょうか。

少し前の話になりますが、運動会では、どの学年もすばらしい競技や演技を見せてくれました。



練習や準備の過程では、ネガティブなことも含めて様々なことがあったはずですが、この時の子どもたちは実によくいきいきとしていました。まさに「今」に没頭し、「今」を生きている表情です。その姿に私は「自由」を感じます。

そのような時間を子どもたちに少しでも多く経験させていきたいです。

7月の行事予定		※予定は変更する場合があります									
		SC	ALT	放子	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	水			13:20	4	5	5	5	5	5	
2	木	○		13:35	4	5	5	5	5	5	
3	金		○	14:40	5	5	6	6	6	6	
4	土										
5	日										
6	月			13:35	4	5	5	6	6	6	
7	火			13:35	4	4	4	5	5	5	
8	水			13:20	4	4	4	4	4	4	
9	木	○		13:35	4	5	6	6	6	△	
10	金			14:15	5	5	5	5	5	5	
11	土										
12	日										
13	月			13:35	4	4	4	4	5		
14	火			13:35	4	4	4	4	5	△	
15	水			13:20	4	4	5	5	5	5	
16	木	○		13:35	4	4	5	5	5	5	
17	金			-	4	4	4	4	4	4	
18	土										
19	日										
20	月										
21	火										
22	水										
23	木										
24	金										
25	土										
26	日										
27	月										
28	火										
29	水										
30	木										
31	金										

Ⅲ時程下校時刻 4時間授業（13時15分頃） 5時間授業（14時15分頃） 6時間授業（15時00分頃）  
 クラブ活動（4年生以上）…（15時25分頃） 委員会活動（5年生以上）…（15時30分頃）  
 ※SC=スクールカウンセラーの来校日(今年度は木曜日) ALT=英語活動のアシスタントの来校日 放子=放課後子ども教室

御協力をお願い	お知らせ
<p>&lt; 前期学校評価アンケート &gt;            先日、一斉メールでもお伝えしましたとおり6月26日（金）～7月3日（金）の期間で、保護者や地域の方に前期学校評価アンケートを行っています。PC、スマートフォン、学習用タブレット端末での回答でも構いません。陶鎔小学校と一緒によりよくしていくためのアンケートですので、多くの方にご回答いただきたく、是非、建設的なご意見をいただければありがたいです。</p> <p>&lt; 個人面談 &gt;            個人面談日程調整の御協力をありがとうございました。7月22日（水）～28日（火）が個人面談の期間です。15分間ですが有意義な時間になりたいと思います。</p> <p>&lt; 学校への電話連絡について &gt;            教職員の働き方改革の一環で、以前より、勤務時間外の電話対応削減のご協力をお願いしております。折り返しの場合も下記の時間内をお願いします。難しい時は、無理に折り返しを行う必要はありません。緊急の場合には、こちらからまた電話をさせていただきます。            ○学期中の電話対応時間：平日 午前8時～午後5時30分            ○夏季休業中の電話対応時間：平日 午前8時15分～午後4時45分</p>	<p>&lt; 御協力のお願い &gt;</p> <p>&lt; 保幼小連携の日 &gt;            毎年、犬目幼稚園と光明第三こども園とつぐみ学童保育所で、夏季休業中に意見交流会を行い、子供たちの成長を支える取組をしています。今年は8月4日（火）に犬目幼稚園で行います。</p> <p>&lt; 檜原中学校生 職場体験 &gt;            7月1日（水）～3日（金）は檜原中学校の2年生が小学校の教職員等の仕事を体験します。自分が児童の時には気付かなかった仕事を知り、どんな仕事でも責任をもって行い、皆の役に立つ喜びを知る体験になればと考えています。小学生も関わりを通して中学校への憧れ等、学びの機会にしたいです。</p> <p>&lt; 「はちおうじっ子子どもサミット」について &gt;            7月29日（水）にいずみの森義務教育学校にて、八王子市内の代表児童が一堂に会してサミットを行います。本校からは児童会代表の6年生1名が参加します。</p> <p>&lt; 夏休み明けの主な予定 &gt;            8/3（月）図書館開放日9:00～10:30            8/10（月）～8/14（金）学校閉庁日            8/28（金）始業式            8/30（日）・8/31（月）5年生移動教室            8/31（月）給食開始</p>
<p><b>ほっとルームについて</b>            5月より「ほっとルーム」を一部再開しております。本校に在籍し校内の別室であれば登校できる児童の居場所と考えています。利用するには、まず担任にご相談いただき、校内で担当者等が協議をしてから保護者と面談します。利用について十分ご理解をいただいた上で、ほっとルームの利用が必要であると共通理解が図れた場合は、申請書を提出していただくことで利用開始となります。現在の開設状況は以下のとおりです。</p> <p>☆ 月曜日～金曜日は9時30分から12時30分まで（水～金は給食を食べる場合は13時まで）            ※ 今後、内容や時間等で変更がありましたら、その都度学校だよりでお知らせします。利用内容についてのご質問等がございましたら、副校長または養護教諭にご連絡ください。</p>	